

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

2021年4月24日

三田市議会議長 様

本会派（私）は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	新政みらい	代表者	北本節代	印
		議員名		印
派遣者氏名				
視 察 先	兵庫県篠山市			
調査事項 (調査目的)	学校再編について			
日 時	2021年4月16日(火) ~ 年 月 日( )			
視察先対応者	別紙			
添付資料	・ ・ ・ ・			

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、派遣者氏名は不要)

# 篠山市学校再編について

1997/4/16

小学校 14校、中学校 5校、特別支援学校 1校、幼稚園 12園、保育園 4園、子ども園 2園を管理運営

平成14年3月「篠山市教育基本構想」策定

学校適正配置計画を盛り込む  
小学校 19校 → 13校  
中学校 5校 → 5校

平成17年3月「篠山市議会適正配置調査特別委員会」設置（市議会議員9人）

平成18年2月「篠山市議会本会議」で市長報告  
小学校 19校 → 7~10校  
中学校 5校 → 2校

平成20年10月「篠山市立小中学校適正配置等審議会」設置

答申を踏まえて

将来を担う地域の宝であり、地域の未来そのものである子どもたちの教育を最優先し、これに基づき、地域や保護者との話し合いを重ね、地域の合意を得て統合を行ってきた。

平成22年4月 成東地区の3小学校統合

平成25年4月 篠山地区の2小学校

平成28年4月 多紀地区の3小学校

（この地区については、22年頃に統合について話し持たせたが、  
実現しなかった。H25.6月改めて検討が始まった。

通学手段は、スクールバス等、市所有のバス5台運行（運転手5名は神姫バスに委託）

曜日別時間設定、多紀こども園をカバーし、小学校もカバー  
バス停と公民館が拠点

## 跡地の活用

○ コミュニティカフェと直売所の運営

○ 西宮平の幼稚園の園外保育拠点施設として地域と連携の中で活用

○ グランド、体育館は地域スポーツの拠点施設として活用、地域が委託管理。

○ 各地域の新しい協議会が地域活性化の拠点施設として跡地活用を検討

一部カフェとしてリユースオープン

## 統合後のアンケート

- |             |     |
|-------------|-----|
| ① 統合して良かった  | 76% |
| 良くなかった      | 7%  |
| どちらでもない     | 17% |
| ② 通学方法 良かった | 60% |
| 徒歩が良い       | 12% |
| どちらでもない     | 28% |

## (所見)

地域重視、地域の体制が整ったところで実施され、最初の計画提出  
してから7年間かかったのち、各小中学校での複式学級解消の体制も  
仕切り直して最初の計画通りに進んだこと。

地域の長老からは、まず子どものことと考えるの賛同を得られている。

研究会・準備委員会開催の場が住民・市民への説明の場ともなった。

結論を急がず、結果「統合を否とする」結論が出てもせめて得ない等  
じっくりと時間をかける事が、三田市が現在進めている中学校の統合に  
言及

のではないかと、まず市民の納得のいく説明と市民の理解が得られれば進

める事はできない。まず市民も子ども達にとって何をどうすることか一番  
重要なか  
も考える必要がある。批判的・懐疑的では進歩はない。

まず統合後の跡地活用も計画に盛り込むことで市民の理解得られる  
部分もあると考える。

# 兵庫県三田市議会視察研修次第

と き 平成31年4月16日(火)

13:30~

ところ 篠山市役所4F 議員協議会室

1. 開会

2. あいさつ

3. 出席者の紹介

4. 研修内容

学校再編について

5. 質疑応答

6. 閉会

(篠山市出席者)

・教育委員会事務局

部長 稲山 悟

・ "

教育総務課 課長 小林 康弘

・ "

係長 田中 真紀子